

はかた中だより

第8号

令和3年11月17日

校訓 自らが学ぶ

学校の教育目標

豊かな心をもち

主体的に行動する生徒の育成

TEL: (0897) 72-1055

FAX (0897) 72-1053

10月末は「校内文化祭」、11月上旬には「修学旅行」など、大きな行事が続きました。今年もコロナ禍の中、文化祭は半日開催でしたが、子どもたちはかなり盛り上がったようです。また、修学旅行も山陰方面でしたが、鳥取砂丘や最終日のレオマワールドでは、かなり楽しんだようです。

<校内文化祭> 10/31 (日) 各学年の感想を紹介します。

まず、この劇を見てわかったことは「関係ないからどうでもいいや」という気持ちは、あってはならないということです。この気持ちがあることで、これからも差別は残り続けると思うので、「自分にも関係ある」と思っていくことが大切なんだと学ぶ事ができました。

また、行動や発言する際に「それって差別じゃないか」と判断しながらしていくことも大切なんだと、もう一度気付かされました。ここで、大切になるのは、謙虚な心なので、気付いている間に普段の生活の過ごし方を変えていき、謙虚さを養っていきたいです。(一部抜粋)



3年 馬越 海

私は、人権劇を見て、差別をなくしていく人になろうと強く思いました。差別をすると相手だけではなく、自分もつらく、悲しい気持ちになるからです。私はこれから差別のない平和な世界にしていきたいために、みんなが思いやりの心を持つことが大切だなと思いました。3年生たちは、みんな感情表現がとても上手だし、台詞も1回もつまらずに言っていて、とても感動しました。来年は、私たちが人権劇をするので、3年生を見習って頑張っていきたいです。この人権劇を通して、これからの生活で、改善できるところを直し



2年 池田 結

私は、文化祭を通して、良い経験をする事ができました。合唱コンクールでは練習の成果が発揮できたと思います。来年は、今年よりレベルを上げた合唱ができればいいなと思いました。また、3年生の人権劇では、部落差別は他人事ではないこと、差別は自分が行動することで解消できることなどを教えてくれました。3年生を中心とした先輩たちには、多くの刺激を受けました。私も1、2年後には、先輩たちのようになりたいです。



1年 野間 柚衣

ぼくが文化祭を終えて思ったことは、自分の役目や仕事、準備をしっかりこなせたということです。まず、1年生の発表では、裏方の役目ですが、電気の調整を頑張りました。そして、ぼくが一番頑張ったことは、有志発表の司会進行です。ぼくが一番練習してきたものだったので、成功して、とてもうれしかったです。

1年 中川アリア



「総合的な学習時間の発表」、「合唱コンクール」、「3年生による有志」、それぞれの学年で、子どもたちは、しっかり頑張っていました。そして、自分なりに大切なことを感じたり理解したりしているようです。子どもたちの成長を感じることができた文化祭でした。

<修学旅行(2年生)> 11/7(日)~11/9(火) 天候にも恵まれ、快適な旅行でした。



<出雲大社>

○1日目

伯方中学校 ⇒ (しまなみ海道など)
⇒ 出雲大社 ⇒⇒ 松江フォーゲルパーク
⇒ 松江城 ⇒ 皆生温泉 (泊)

○2日目

皆生温泉 ⇒ 鳥取砂丘 ⇒ 砂の美術館
⇒ 青山剛昌ふるさと館 ⇒ 皆生温泉 (泊)



<鳥取砂丘>

○3日目

皆生温泉 ⇒ (瀬戸大橋など) ⇒ レオマワールド
⇒(しまなみ海道など) ⇒伯方中学校

私の修学旅行の思い出は、全部です。コロナで、修学旅行に行けるかどうか、とっても心配でした。でも、少しずつだけどコロナが収束して、行くことができました！私はこの3日間、「疲れた」というよりも「楽しかった」という気持ちがとても大きいです。友達との友情を深めることができたし、たくさん思い出をつくることができました。 2年 赤瀬 心

修学旅行で行った所は全部楽しかったです。特に、鳥取砂丘とレオマワールドが思い出に残りました。砂丘では、急な斜面の山を登りました。登っている時は本当にきつかったです。レオマでは、ジェットコースターを4回乗りました。屋内と外のジェットコースターを2つとも乗ることができて、楽しかったです。 2年 藤本 茉桜

<愛媛県中学校新人体育大会> 11/13(土)・14(日) 結果は、次のとおりです。

○バスケットボール(男子) …1回戦 惜敗 伯方中 48 - 53 勝山中

○ソフトテニス(男子) … 1回戦 惜敗 伯方中 2 - 4 西条西中

○剣道(男子) …個人戦 1回戦 惜敗

○剣道(女子) …個人戦 第3位(中司美羽)、ベスト8(村上想来)、2回戦惜敗(村上舞)

○剣道(女子) …団体戦 第3位(1・2回戦は八代中・椿中に勝利、準決勝は東予東中に惜敗)

初めての県新人大会は、とても緊張しました。みんなとても頑張っていました。最後まで諦めないチームメイトに感動しました。惜しくも負けてしまいましたが、これからは仲間と一緒に楽しみ、笑い、どこにも負けないチームになりたいと思います。

1年 赤瀬 恋生

僕たちは、惜しくも1回戦で負けてしまいましたが。とても良い経験になりました。県大会は、強い人たちがたくさんいました。これからどんどん試合をして、経験を積み重ねて、今度こそ、四国大会に出られるように頑張ります。

2年 中村 海斗

今回の県大会で、僕は初戦負けをしました。これだけでなく、自分の目標・課題である攻め勝って見極めて打つということができなかつたのが、とても悔しかったです。この事を忘れず、これからの練習を頑張りたいです。応援ありがとうございました。

2年 中野 秀悟

私たち剣道部は、3人で3位まで上がりました。ですが、準々決勝戦では1本を取ることができず、自分の実力がまだまだなのだと思います。とても悔しかったです。この悔しさを糧に、日々の努力に励み、次の大会では勝利を収められるように頑張ります！

2年 村上 想来